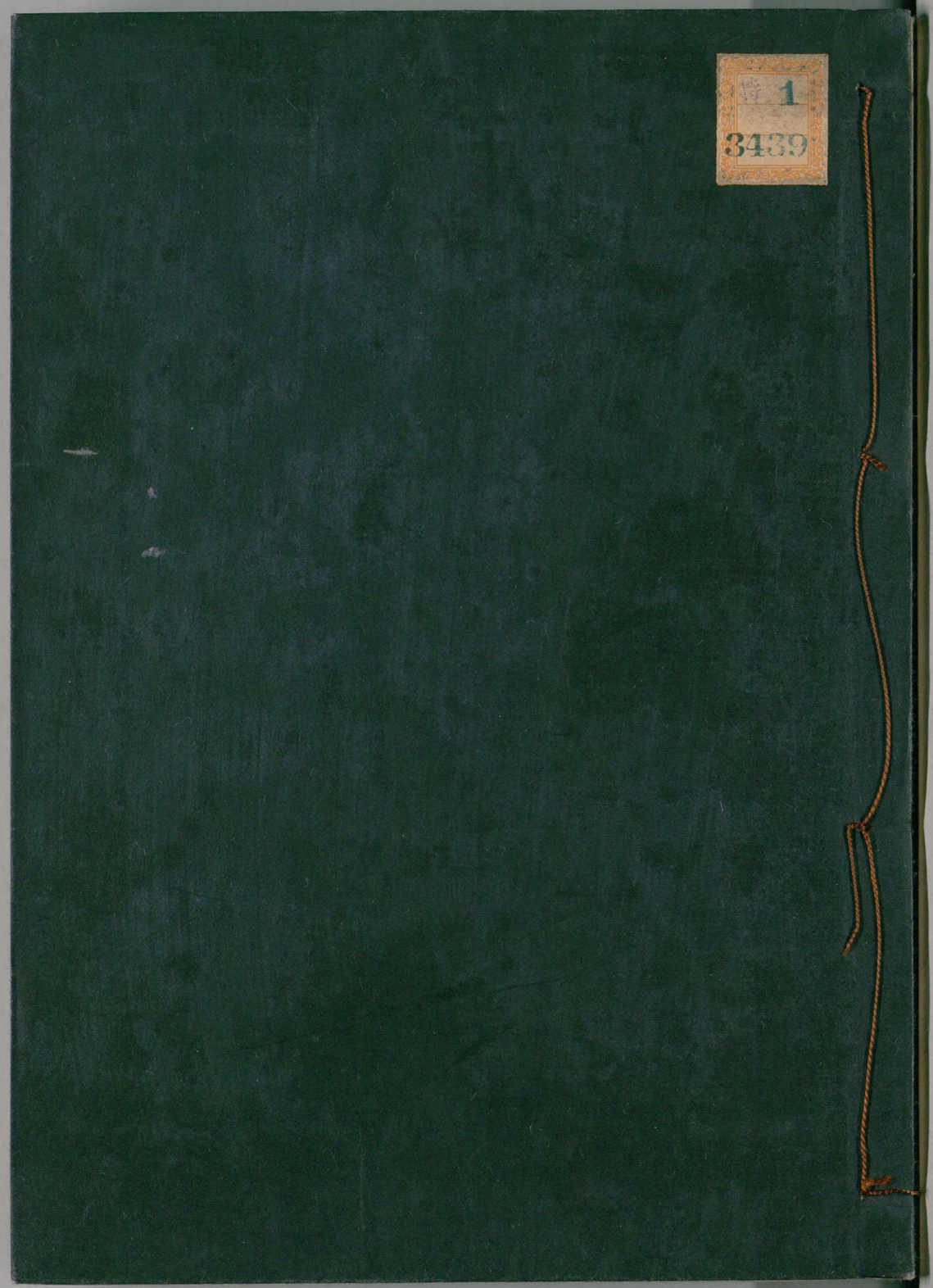
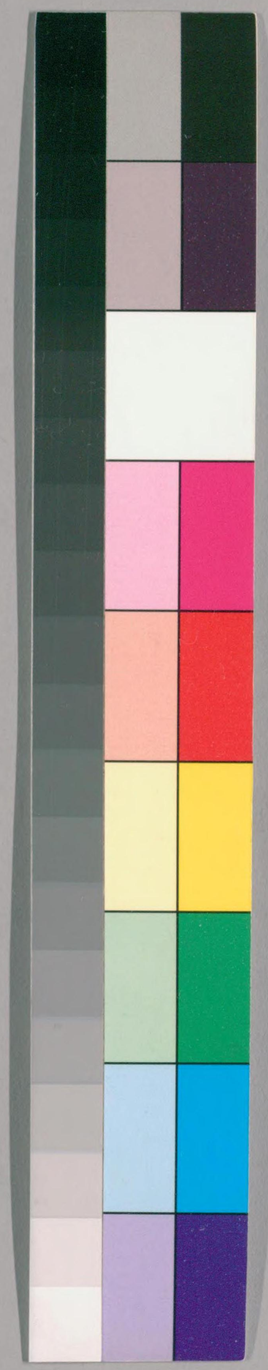




国立国会図書館　　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用

萬香園裡

花壇綱目

芳草 至自菽端歸草 終

五

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用

秘蔵 稚堂 藏書

萬香園裡花檀綱目

芳草

一 馬尾當歸 尋常官園紫莖水滝古當歸多肉少枝
弘景云今隴西内閑内四陽黒水
氣香名馬尾當歸ト今皇和舶来ノモノ最上品
すり其根ノ蘆頭短ク細根長ク叢生シ馬尾
ノ形ノ如ク潤沢アリ肉ハ紫赤色味辛其ニシテ香
氣アリ此漢種ニ江州及ヒ大和ニテ作ルヨシ今
官園ニ移ス往々武江諸家ノ園中ニ栽ル葉ハ厚

辨物舎自撰

白井氏藏書

一 當歸ノ本條ヨリ越中産蒿本葉ニ至ル

二 川芎ノ本條ヨリ越中蒿葉ニ至ル

三

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

ク〻細長ノ牡蒿葉ノ如クナルモノ三枝九葉或ハ
九枝二十餘葉ヲ一葉トス深緑色光澤アリテ
香気多シ茵高サ二三尺葉互生ス夏月枝頭ニ
小白花多数ヲ開テ傘状ヲナシ胡蘿蔔ノ花ニ
似タリ後實ヲ結ブ茵香子ト相似タリ根ハ牛蒡
ノ如シ枝多ク黄紫色烈香ナリ和名色ニアレ𠮟
ムベゼリトイヘル名馬尾ノ名ニ合セリ

二

秦歸前胡葉越中布谷
時珍云以テ秦陝西歧岡歸ノ頭圓尾多色紫氣香肥満
者ヲ名ニ馬尾歸最勝ニ他處ト是馬尾歸ノ最肥大ナル
云フニ似タリ越中婦負郡榆原荘布谷ニ産スル者
其形高大ニノ丈ニ至ル其葉深一丈ニ至ル其葉深
黒緑ニノ肥満前胡葉ニ彷彿タリ茎モ肥ノ淡紅
色ニノ他ト異ナリ花ハ白ク實モ同シ根基洞大ニ
ノ牛ヨリ大ナリ香氣亦烈シ又時珍云秦産者
力柔而善補ノトアルモ是ナルベシ

オホゼリ

三

大葉芎藭葉越中谷折
茶云一種似ニ大葉芎藭ニ者名ニ馬尾當歸ト指ス
尋常ノ馬尾葉ト異ナリ葉ノ切レコミ尋常ヨリ細
カニ大葉川芎ノ如キ者ナラン越中野積ノ奥布谷

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

折トコロ難所ノ渓水ノ巌石間ニ生スル當帰ノ採
葉セリ則チ葉細ヤカニシテ大葉川芎ニ似タリ色合
花實常ニ異ナラズ又茶云今出當帰岩州翼州
(叙南)松州(叙南)以宕州者最勝(トスト)トアリ

草庵草　黄連葉越中庵谷
本草衍義云當帰廣雅云山蘄當帰也生山中者名辟新畫圖経
廃大説文云蘄草也生山中者名芹生山中廣大
以謂當帰芹類也在平地者名芹(叙南)蜀(叙南)皆以平地作畦畤
者名當帰若然則今川(叙南)蜀皆以平地作畦畤
種ス尤肥好ノ多ク脂肉不下以テ平地ト山中ヲ為等差ニ但肥

潤不枯燥者佳今医家用ニ此一種ヲ為勝市人又
以薄酒洒使肥潤不可不禁也トアルヲ考ルニ山
中平地ヲイトハズ肥潤ノ者藥用ニハ上品ナルベシ然ルモ
廣雅等ノ説ニ隨ッテ山生ノ者ヲ山蘄トシ又辟トスベシ
郷藥木草ニ僧庵草トニ名アリ(叙南)イカサマ山中ニ草
庵ヲ結フ僧侶ノ常也是山中紫(イボリ)庵ノ近處ニ
生スル草ヲ云フ一名ナルヘシ明ナリ廣雅ノ山蘄
ニシテ山生ノ中芹葉ノ當帰相應ズベシ越中婦負
郡山中庵(イホリ)谷村ニ一種ノ當帰アリ甚葉黄連
芹ノ如シ常アリツマリテ三枝九葉ニ芹ニ似テ本ヨリ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

紫莖ニノ花ハ白ノ實モ同ニ
草庵トイフ聲相合ス是山薊ニノ草庵ニ充
テ面白カルベシ

五

牡丹葉青茎越中庵谷

本草述云當歸仲春生苗似
七八月開花似蒔蘿花嬌紅可目根黒黄色ト
苗ハ牡丹葉トアレハ當歸中葉ニ大缺アリテ牡丹葉ノ
如ク狭葉トハ大イニ異ルモノナルベシ越中庵谷ニ青茎ニ肥
大トナル一種ノ當歸アリ其丈六七尺トナリ其葉三
枝ニノ長缺ニ小細缺アリ他ノ當歸葉トハ大イニカハリテ

六

蘘荷當歸外麻葉伊吹山

茶云似細葉芎藭者名蘘荷當歸即陶カ称ス歴陽
者不堪用茎葉並ニ卑下リ於芎藭ヨリト萬香按ルニ此
細葉芎藭葉ニ似タル當歸ハ陶カ所謂草當歸ト同
物トスルハ高察ナラズ是葉細小ニメ當歸ノ香氣アル
モノラ云草當歸ハ其香烈ナラズ劣ルモノラヌ後ニ説
アリ又時珍云蘘荷大尾粗色白堅枯者為鏡頭
歸ト是同品ラ云蘘蛄ト鏡ト音通又カイコノ頭ノ状ナニ

伊吹トウキ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

芦頭ノ類スルヲ云是伊吹當歸ナルベシ江州伊吹山ヨリ出ス根ノ形チ岐少クシテ差活根ノ如シ馬尾ノナサズ潤ナリ味辛ク氣ハ烈シ苗葉花實ハ尋常ニ類スレモ葉頗ル瘦テ三枝三葉ニ升麻類ノ葉ニ似タリ嫩芽ハ細葉川芎ニ略似タリ根枝ナリ上豊カニ下スボシ是蟠頭ナリ

七 草當歸 藁本 葉越中 產ス 名トウキ

弘景云廬陽淮南所出者色白而氣味薄不相似呼爲草當歸ト蒿香粒ハ是當歸類ニメ其功用劣リ香氣ナリ似テ非ナル者ナルベシ故ニ草ト名ケナルベシ越中婦負郡八尾(ヤツヲ)谿(タニ)ガ嶺ニ產スル草アリ形チ當皈ニ似テ芹ノ如シ葉滑ニ葉ハ藁本葉ノ如ニ肥大ナリ三枝九葉淡綠色上ニ秋月白花ヲ開リ實ヲ結スルヿ川芎ニモ似メリ葉根香気ナシ

八 藁本 葉微大紅莖 谿ガ岑ヲ同處ニ產ス形狀同シク葉頗ル大キクシテ大葉藁本ノ如シ紅莖ナリ

九 藁本 葉 桐谷

越中楡原庄桐谷ニ生スル者莖葉本葉ニメ香ナリ莖紅

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

色ヲ帯べり

一 川芎苗葉尋常官園出
芎藭ハ蜀中ニ出ルヲ以テ上品トシ
今通名トナセリ
頌云關陝荊川蜀畑江東南
京山中多有之而以
蜀川者為勝四五月出葉似水芹胡荽蛇牀輩
作叢而莖細其葉倍香江南蜀人采葉作飲七
八月開碎白花如蛇牀子花根堅瘦黄黒色ト
重修靖江縣志云川芎出蜀中為川芎土人植
之葉可煎茶ト今官園ノ苗ヲ以尋常トス最漢橦
ナルベシ葉ハ水芹ニ似テ大キク枝長ク黄莖ニ似テ
薄ク淡緑色細カナリ莖線楞アリ三四尺ニ至ル春

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

旧根ヨリ生ス穐月梢ニ支ヲ分チ小白花ヲ簇生ス後實ヲ結ブ又芹ノ如シ根ハ節多ク皮黒褐肉ハ淡黄ナリ

二

崔脳芹葉微長大和

頌云關中出者形塊重實作崔脳状者為崔脳芹最有力ト按スルニ是根ノ形チヨリ以テ云和産大和ニ多ク栽ツ葉ハ夏ノ芹葉ニ似テ枝多ク尋常ニ相似テ鋸歯稍長ク浅緑色ニメ香気多ク秋月花實アルヿ相同ク高一二尺トナル根崔頭ノ大サホドアリ白色微黄ナリ

三

同微大越中溫野胡荽葉

此種越中富山城外希ニ有リ尋常ノ加ク莖葉肥大ナルノミ香氣モ亦相同ク世ニ云大葉川芎ハミヅキサイニノ川芎類ノ大葉ニ非ス自ラ一種ナリ次ニ出ス此種新川郡宮川郷鹽野表谷ニテ採ル者ナリ時珍云救荒本草ノ似ニ胡荽葉トアルノ類又頌云似水芹胡荽蛇牀葉トアル其ハチ胡荽葉ニ近キモノナリ

大葉センキウ

一

蘼蕪蛇牀葉下野日光

蘼蕪（ビブ）ハ別錄ニ芎藭苗也トアリ芎藭ト同物トス

按ルニ川芎類多シ其中ニテ莖葉ノ靡弱ナル者ヲ蘼蕪トナスナリ然レドモ時珍云蘼蕪（ビブ）一作蘼蕪（ビブ）其莖葉蘼弱而繁蕪故以名之トハ是芎藭苗ノ形狀ヨリ最証トスベシ又時珍云蓋嫩苗未結根時則為蘼蕪既結根後乃為芎藭トハ此説ハ根ヲ結メルト結セザルトノ時節ニヨッテ蘼蕪トモ芎藭トモ別ツ未タ昭明トモ云蘼ヒ凡草ヲ植ウル者ハ先其形狀葉ノ象テヲ以鑑定スルヲ旨トス故イカヒトナレバ艸木庭際

カモジ人參

盆裏ニ栽テ培養スルニ四時相對シテ親シク見ルベキハ葉及花實アリ花實ハ高時アツテ見ルヘキナリ又肥大ナラザレバ開結シガタシ又根ハ其土中ニ有テ常ニ見ル事ナリ況ンヤ土ニ生ノ異ナル品類ハ多ク根ヲ數ヘ伺ノヲ忘ム故ニ証スルヿ甚ダ數ヘナリ故ニ蘼蕪芎藭根ト苗トヲ以テ別タントスルヿハ根ヲ結ズンヤ結セザルヤヲ度ヿ嫉出シテ見ザレバ名ヲ号スルヿ能ハズ甚自由ナラズ故ヲ以根ノ証トスルノ説木草中ニ多クアレ共余ハ葉ヲ以テ自(モト)徴ヲ取ルヲ主トシテ止事ナキハ根茎花實ニ徴テモトムサテ葉ノ徴ヲ以テ之ヲ分ツすハ

○藁本葉　是川芎也淮南子云亂人者若芎藭(ト)之与藁本(ト)ト則千川芎藁本ノ嫩苗ニ相似テ香氣モ類スレバナリ

○蛇牀葉　是蘼蕪也淮南子亂人者若芎藭之与藁本(ト)蛇牀之与蘼蕪(ト)アレハ蛇牀ニ似テ葉細小ニ蘼蕪ハ繁蕪ナルベシ又淮南子ニ芎藭(ト)藁(ト)對シ蘼蕪ト蛇牀トヲ對シテ云意ヲ以見レバ芎藭ハ蛇牀ノ形ト別ナル者　蘼蕪ハ藁本ノ形ト異ナルヿ推テ以知ルベキナリ再(フタタビ)

蘼蕪ハ蛇牀ニ相似タル者ナレバ芎藭ノ苗ト蛇牀葉ノ芹咲ノ者ノ
順次ニタル者ナリ　其蛇牀葉ニ
防風一種土党參ニメニラヲニヒナリ葉　蛇牀ト一般
ニメ香気アリ　川芎ヨリ蘼蕪弱小苗ノ　花モ此類ノ
者ナリ　カモジ人參　又ミラヤセ人參トモス是　蛇牀葉ノ
蘼蕪ナランカ　白根人參形状ハ防風ノ處ニ委ク出ス
故ニコヽニ略ス引合セミルベシ　王党參十巻

(二)

同細葉赦中云山
此種赦中云山ノ産ナリ　亦形状前ニ出ス　細葉赦中云山

(三)

香草　胡荽葉尋常
郭璞爾雅注云香草葉小如蓍状淮南子云似ニ
蛇牀　山海経曰臭如ニ蘼蕪ニトアリ　萬香抜ハ蓍
状トハ　胡荽状ナルベシ則チ芎藭ノ苗説中ニモ芹胡
荽蛇牀ニ似タリトアリ　然ラバ淮南子云蛇牀ト同意也
委ニアラヘバ　胡荽ハ円形ニ藁本ニ似ヨリタル蛇牀葉ノ者
此香草ニ的当スベシ又山海経ニ臭（ヂキ）如ニ蘼蕪ニトス文ニ
合スルハ則　縞衣ニテヤフシラミナルベシ　然ルノ刑
昜午雅疏云郭云香草葉小如蓍状者言細蓍
雖之状也トハ　胡荽トノ蓍ニ異ナリ本文

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

葉状トアレバ是亦ナレモ 蓁字ト相近シ写
誤ナルヿ明ナリ 此類ニ蓁 蓁蒜状ノ者アル理ナシ
能ク考フベシ

ヤブレラシ一名ヤブニンジントモ云 秋後苗ヲ生ジ冬春ニ色紫
ナリ形チ蒿本嫩葉又胡蘿蔔葉ニ似テ深黄緑色ニ
小毛多シ夏ニ至レバ紫色消ユ漸ク莖ヲ抽テ高サ二
尺余トナリ葉互生シテ其間ニ枝又ヲ分チ又ヅトニ碎
白花ヲ簇生ス後實ルナリ毛刺アリ 根ニ粘シ易シ
故ニヤブレラシトモ 爾雅蘮蕪ト是ナリ 其子形チ
細長ニ小刺アリ長梗ニノ蛇状蒿本ト甚ト異ナリ 其子微状
ナシテ一傘トナル ケルフルハ此實梗ノイタク延長ナルモノナリ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

一

江蘺白芷葉尋常

王逸云蘺草生江中故曰江蘺ト
似芹者為江蘺ト 蒿香相ハ江蘺ハ江中ニアル
者ト云フ證トシテ芎藭屬ノ中ニ芹ニ似テ大キク
水中ニ生スルヲ江蘺ト定ムベシ或ハ考フルニ芎藭ハ
関陝蜀川江東ニ産スルコレ故ニ本草等ニアルヲ以見
レハ江東産ノ芎藭ヲ江蘺トイフ知ルベカラズ又
江蘺ハ乱髪ニ似ル水草トスル張勃ガ説ハ海苔類
ナリ更ニ此撰中ニ出ル者ナラズ羅願尓雅翼ノ説
明カナリ 相此ニ當ルモノハ水澤ニ生スルニヅキサイニヅキサイニ者

則チ當ルベシ 諸家等ハ大葉川芎ト呼フ者ナリ 大葉川芎ハ前ニ説ノ如ク川芎同品中ノ大葉ノ者ヲ云方勝ルベシ 陸地或水澤ニツキサイハ江蘺ニ充ル方穏ナルベシ

ノ中ニ生ス水草ニノ陸生ニモナル草ナリ 苗巨大ニノ小葉ノ着ト異アリ 葉ハ白芷葉ノ如クニノ狭長ナリ一葉ノ長サ二尺余 潤サ一尺余苗高サ五六尺許ニシテ莖フトシ 葉莖ノ下支下ニ向ッテ生シ 葉莖人ノ状ヲナス皆川芎藁本類ニナキ一証ナリ 紫色ヲ帯ブ花實ハ白芷ト同シ根ハ大ニノ小塊ヲ連珠ス是芎藭条ニ弘景云 節大莖細状如ニ馬衝ノ謂ニ之馬衝芎藭トアリ 救荒本草ニ亦細ク似白芷葉而細ク

アルノ類ナリ 然レ共的當トハ思ハレズ 江蘺ト見ル方ヲサルベシ

立山ゼリ

馬衝芎藭 芹葉越中立山

弘景云葉似ニ蛇状一而香ニ節大莖細状如ニ馬衝ノ謂ニ之馬衝芎藭ト 前種モ根ハ馬衝ノ如クナレ共葉ハ蛇状ニ似ズ大ニシテ白芷ニ似タリ 然レ共越中立山ニ一種ノセリアリ 甚莖ニツキサイノ如クニノ細小ニ草立ハ軟弱芹ノ如リ 莖高ク色ヲ帯ビ 葉ニミツキサイトカハリテ細カニ芹ノ如リ 紫莖又胡麻蛇状ニモ似タリ 葉和ニノ二三尺脊月

梢ニ碎小白花ヲ群著ス苧ノ如シ是景説ノ馬
銜芎藭ノ相近キモノナルベシ小毒アルモノト見ユ

蛇牀蘼蕪葉尋常

保昇云蛇牀葉似小葉芎藭花白子如黍粒黄
白色生下濕地所在皆有以揚州襄州者為良
揚州今淮南ト別録云蛇牀生臨淄河北ノ東萊
襄州今山南東川谷及ハマシジシ
田野五月采實陰乾ト頌云三月生苗高三二
尺葉青碎作叢似蒿枝每枝上有花頭百餘結
同一窠似馬芹類四五月乃開白色又似繖狀
子黄褐色如黍米至輕虚ト時珍云其花如碎
米攢簇其子兩片合成似蒔蘿子而細亦有細
稜ト皆一品ノモノヲ説ク如シ和邦海濱生スルトコロノ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

濱ニンジン 即是ナリ 苗ノ形チ 水芹 小葉川芎
相似テ數莖地ニツキテ藤蔓ノ如ク葉ヲ亦水芹
ニ似テ細リ滑沢ニ土亮参ノ葉ニ甚近シ香気アリ秋
月枝ノ上毎ニ細白ノ碎花ヲ攅ス芹ト等シ
實ハ時珍ノ説ノ如ク両肩合成ス 古渡ノ蛇牀子
ト相同シ 苗莖實アレバ一歳ニシテ枯ル

(二)

同 徹硬 能州

此種能州海濱ニ生ス 前ト相同ク葉スコシ硬ク大
キク蓼ノ和ラカナラズ 葉柄ノ本徹紅ヲ帯ベリ

(三)

藁本 七葉 黔(ザキ)白花 紫莖 漢種 葬毛
時珍云 江南深山中皆有之 根似芎藭而軽虚
味麻不堪作飲也ト 藁本名義ハ茶云根上苗下
似ニ禾藁故名藁本 本根也トアルニテ明ナリ 漢種者
其苗春二月旧根ヨリ出ツ木陰等ニアル者ハ春月根上ノ
葉芽枯(ザルモアリ) 莖ハ數本直立スルコト三四尺節アリテ
白緑色ニシテ紫色ヲ帯ブ秋深シテ枯ル葉ハヤブゼリノ
如シ淡緑色ニ葬毛アリ 一葉三極 其居中ノ極ハ
七葉ナリ 凡藁本葉ノ類居中ノ形状ヲ以別ツベシ香氣
アリ 莖ニ互生シ其葉脚上ニ新芽ヲ発ス 花ハ秋月

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

莖頭ニ鬚(ヤリザキ)白花ヲナス白色五辨蘂ハ
スベカラズ葉ハ五顆二心ナリ實ハ芥ノ如リ回長ナリ
熟スレハ黄褐トナル根ハ署ノ大ニノ簇生ス年ヲ宿ス根
ヲヱ安リ子モ亦生(ハエ)易シ

三 同紫莖南部 對(ツイ)開

是亦前品ト相似テ苗自ラ肥大 莖モ紫ヲ帶ビ葉ハ
微尖ニノ七枚ナシ(ヘ)ぐニ對生シ其一葉尖長ヲナセリ花
實皆相似タリ

四 同青莖富山大形

苗ハ渦大ニノ莖六七尺ニナリ青莖ナリ葉モ大キク菊
葉黄連ニ似テ粗渋アリテ居中ノ葉五支ハカリナレ
ハ其一葉三尖ノ意アリ秋月梢ニ花ヲ開キ實ヲ
結ヲ同ニシ根モ常ノ如ク大ナリ

五 同苧葉苧形紫莖官園

茶々藁本莖葉根味ヲ苧薪小別ト苗田根ヨリ
春生ス莖圓大ニ本ハ紫黒末ハ淡緑ナリ莖大ニ曲常ヲナス葉柄モ紫赤モ帶ブ葉
ハ互生ニノ一柄ニ數葉小大相交ル多クハ一柄ノ中ノ一
葉三片ヲナセリ 居中ノ一柄三支ヲナス其又居中
十一葉許有リ 両支ハ各五七葉アリ 淡緑ニノ葉カ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

ナリ秋月花實ヲ結スルヿ尋常ノ如シ

六 同芹様

苗相似テ莖微紫ナリ葉ハ官園ノ者ニ似テ嫩葉ノ小円芹ノ如リ長ケレバ端尖リ居中九葉許ナル長リ見ユ花子ハルヿナシ

七 同水芹葉伊吹

頌云芹蘇ハ似ニ水芹一而大藁本葉細キ爾五月有ニ白花七八月結ニ子根紫色ト云々按ニ頌カ説ハ芹ヲ蘇ト藁本ト共ニ葉形水芹ニ似タル而已ト云ヘリ大イニ藁本ハ細キ者也トイヘラレ然レドモ水芹ニ近似スルハ藁本

イブキゼリ

ナルベシ方今藁本種中ハ其葉因大ニメ各水芹ト異ナルニ此伊吹ゼリノ葉ノミハ芹ニ類シテ漢種ノ藁本葉ニ比スレバ細シ其居中ハ五葉ニテ各相離ル其一ハ鋸歯アラリ恰モ艾葉細キ爾トアル者トメ可ナラン鈴鹿ゼリニ似テ葉粗リ苗ハ旧根ヨリ生ジ莖ハ緑色芹ノ如リ大ニメ藁本ニ近シ葉ハ芹及艾ニ似テ粗大ニ淡緑ナリ一葉ツヽ互生メ柄長リ一葉ノ様形ハ扁円也秋月梢上野胡薑菊ノ如リ数梗ノ微張シ又上ニ一傘ヲナシテ五瓣小白花ヲ開リ實

モ又芹ト等ニ
黐白花三葉武州江戸蒿本紅梗柄升麻葉
(ヤリサキ)
弘景云今東山別ニ有ニ蒿本一形氣甚相似惟長大
耳トヲ東小蒿本ニ相近シ苗ハ春生シ莖ハ青ク
葉ハ互生ニテ柄本ハ紅紫暈アリ莖ヲ包ム
一柄三柄九葉ニノ升麻ニ似タリ綠色ニノ秋上ニ小
白花ヲ開キ子ヲ結ノテ尋常ト同シク根モ亦等シテ死
大ナリ

八
越中東山蒿本三葉大形富山
此種モ東山蒿本一種ニノ三極三葉ニ宛モ大葉
升麻ニ似タリ梢ニ黐白花ヲ開キ後微子ヲ結ノテ前品ト
相同シ只葉頗ル大キリ紋理粗(アラ)ク細紋ナキヤウニ見ユ
玉川産ノ者ニ似テ其極柄長キモノナリ

九
武州東山蒿本三葉楕圓玉川
武州多摩郡玉川邊ニ生ス莖ニ小黐白花ノ葉ハ
三極三葉ニ肥大ナリ其一枝三枚共ニ
ハ楕円大鋸アリ左右ノ葉一枝
リ莖ハ紅紫ヲ帶ラ線樓アリ
ウスシ

十
武州巣鴨漢種小尖

此品葉鴨屋敷自生ス甚葉官園ノ者ニ似テ小サリ夫ヨリ自ラ別ナリ和産ノ者ト異ナリ此處往古茅園ナル由聞リ珍ラシハ漢種ナルベシ莖ハ綠褐帶紫色ナリ

一

徐黄ハ黄蓮葉越中白井谷別錄ニ生澤中ニ大莖細葉香如蘭朶本古説清正人參トス香如蘭朶本トラニ擬シリ然レ共清正人參此川芎蘭朶本蜘蛛香ト自ラ別ニシテ一種ノ芹類ナリ徐黄ハ蘭朶本ノ意ハ蘭朶本ニ形狀相類シ又蜘蛛香ニモ似タル者ヲ云ナラン殊ニ清正人參ハ香丸劑烈ニメ蘭朶本ト氣甚タ殊ナリ大莖トラハ當ルヤウナレ共細葉トイフハ當ラズ清正人參ハ淵薬ナリ萬香秀ルニ今武江スベヤセリトラ者アリ是徐黄ナルベシ駿州鈴鹿山ニアリトラ

其真品未ダ親リ見ズ　越中婦負郡　山田卿　白木谷ニ産　別是ナリ　宿根ヨリ春月蔕ヲ秋黙白花ヲ開リ藁本花ト同ク葉ハ黄連葉ニ形相似テ頗ル淡黄緑ニ自ラ藁本葉ヨリ厚ク口ハ少見ユ　帯紫

(二)
黄連葉尖長　能登
能州採薬中ニアリ　其葉ハ黄連葉ニノ白木谷ニ産ニ
ムベカラズ　香気アレ共　淡薄ニメ藁本ニ比スレバ死香ノ如シ
花後繖蕊子ヲ結ス　根ハ堀除ナリ

比スレバ尖リテ支長ク延ニヲ見ユ　蔕紫茎　初生ニ地ニ布
クヿ相同シ

(三)
黄連葉短小　越中　富山
富山　採薬ナリ　花實　相等シクシ
ニ短小ニメ茎ハ帯紫ニ長大トナル故ニ茎柄ハ大形ノ
如シト雖葉ハ小形ナリ　其他形状異ルヿナシ
黄連葉漸大長茎　越中富山
富山ニ産ス　其葉長葉黄連或雞冠升麻ニ似テ葉滑
ナリ　尖端ニ切鉄アラシ　肥大ニメ蔕紫茎長大トナレリ
藁本数ヨリ茎大ナリ　別録ニ云徐黄ノ文ノウケ大茎

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

細葉トヲノ二相當レリ　花實　ユトナラズ根自ラ大ナル
者ナリ

四

蘄葉大形紅莖越中富山

富山ニ在リ葉黄連形ノ品ニ比スレハ小數ノ紋理多ク
芹葉ニ似タリ其内大形ノ者ニテ前品ノ黄連葉漸大ノ
者ニ甚似タリ然レトモ葉質自ラ此當ハ葉ノ先ニ至レバ緑色
ル紅色ニテ葉ノ端迄紅ニ前品ハ
ト十九花實カハルヿナシ

五

蘄葉紅莖越中富山

是ハ芹葉ノ尋常ノ者ニテ當ノ芹ノ大サニ等シ前品

六

蘄葉小形深紅莖越中富山

富山ニ生ス芹葉ノ小ナル者アリ稚生ノ如クニテ莖葉細小
ニ莖深紅ニテ見事ナリ葉ハ紅莖ノ者アリ一脚小ニテ
地ニ布テ三極九葉ナリ根ヨリ數莖ヲ發花實ハ異ル
ヿナシ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

一

蜘蛛香　外麻葉尖長武州江戸

○古ヨリ蜘蛛香ヲダケセリ是ナリ　蜘蛛トハ根ノ形チ蜘蛛ノ脚ノ如リ四方ヘ開張スルヲ云　粗（アラキ）鬚（ケゲ）根ノ事ナリ常ヨリ異形ニ蜘蛛ノ足ノ如リ八脚アルト思フハ非ナリ數ハ定リナシ又蒿本當皈ニ葉ノ形チ相似テ香ハサル者ヲ蜘蛛香トシ或ハ徐黄トス甚ダ麻略ナリ其香ト葉ヲ別テ説カンニ

二

□當歸　薪葉　光澤アリテ（ヲモテリ）　裏ヲ射ル一種ノ烈香

□草當皈　蒿本葉ニ似テ三枝三葉又當皈ニ比スレバ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　　ガラス使用

短ノ澗リ黄緑ニ兌沢ナリ無香ナリ青久サシ

○□藁本　七葉或　蘄葉モアリテ　甘リ酔然ル一種ノ香アリ當皈ヨリ軽シ

○□徐黄　黄連葉又芹葉モアリ　黄緑ニ　細窓ナル著多シ　葉更ニ先香ノ如リ能茎ヲモメハ藁本ニ似ル香アリ軽薄ナリ

○□蜘蛛香　升麻葉ノ皺少ナリ　葉滑ニ実長ナリ三椏三葉ヲ列スル芯アリ　薄荷ノ如キ香氣ニ青久サキ薫リアリ　根ハ粗鬚ナリ

武州江戸花戸尋常ト云著ハ花ハ黝白ニ藁本ノ如リ花頭ノ　微梗長リ和ヤカニメ垂ル葩アリ　雛ハ小ナリ　後微子ヲ結ズ　葉ハ升麻ニ似テ葉カク滑カニ細長リ　三椏　十三五葉ヲ附テ　黄緑色茎ニ本紅紫赤ハ緑色ナリ　根ハフトキ鬚根ノ四散ス是李時珍ノ蜘蛛香ニ　蜀西茂州ニ出ル黒色有粗鬚状如ニ蜘蛛ト云ニ當ルベシ

二

升麻葉長大武州江戸　延示武江ニアリ　帯紫茎ニメ長リ大ナリ　皆旧根ヨリ春生ス　黝白花ヲ開リ　異ルコトナシ

三 升麻葉尖細武州志村蛇坂
蛇坂ノ山ハ薬物多シ此種ハ花實ハ同シク帯紫莖ニメ
葉ハ薫緑ニ長細ニ柄延立テ尖端ノ葉ナリ其一葉
ハ柳葉ニモ似タリ莖モ長ク延上ル曲アリ

四 升麻葉雑短越中紅莖
此種ハ越中富山採品中ニアリ其莖紅紫色ニ雑生
シテ三極三葉多クニ見ユ花ノ異ルヲ知ラス

五 升麻葉雑小紅莖武州蛇坂
此品ハ蛇坂ニテ採ル一品ナリ越中紅莖ニ相似一ダン小サク
葉ハ互生ス紅莖嫩緑色アリ

六 白芷蘄葉多細越中小井浪
越中婦負郡楡原庄小井波村ニテ採ル者ハ春
月旧根ヨリ萠生シ蘄葉及大葉川芎葉ニ似ル葉
莖ヲ抱キテ裆(ハカマ)アリ枝ヲ分チ多ク附リ二三尺ノ大
サヲナリ皆周遍尖鋸アリ大葉川芎ニ比スレハ細リ
皆ニ蒙紋(ナシ)アリ蘄葉ニ較ブレバ肥大ニメ芹葉
鉤吻葉ニ相似タリ黄緑色ニメ其梗條道多ク稜
ノ處ハ紫色ヲ帯ブ苗高サ七八尺葉ハ互生ス莖
ハ綿櫚莖帯紫色ニ花ハ梢ニ微蕊ヲナシ胡蘿蔔
ノ如キ黯白花ヲ開キ微子ヲ着ク根ハ豎硬ニメ

ヨロヒグサ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

直下ス冬ニ至リ苗根枯腐ス香氣アリ葉ノ
匂ヒハ蒿本ニ似テ薄シ甘香ナリ

木芍藥三椏九葉紅花

小滿ヱビスクサ

木芍藥ハ花紅紫ニテ大ナル者常ノ芍藥ヲヨリ草芍藥ハ小ニシテヤリヤリナリ　芍藥ハ旧根ヲ藥ニ製シ云草芍藥ハ小ニシテヤリヤリナリ　芍藥ハ旧根ヲ作シ帶紅ノ莖幹ヲ抽ヨリ春月　紅芽ノ生ヒ叢ヲ出ルヿ三四尺五生ノ葉三椏九葉其一枚大鉄アリ三五朱形ヲ一定ナラズ牡丹ニ似テ尖リ細長ニ深綠色ナリ夏ノ始梢ニ一梗ヲ抽ンデ一二花ヲ開ク王椀様多ク中心ニナリ心宮三箇計アリ盤辦牡丹ニ似テ小円ナリ漸カタノ見ヱ其色紫紅色ニ心ハ黄色ナルヲ常トス異花數品拳テ數フヘカラズ根

横紋皺アリ 茎長ク上下肥テ 細カラズ支ナス
人字ヲナシ 丁形ヲナス 花赤キハ 赤色ナリ

二 金芍藥長大葉白花

白花ノモノナリ 花實異ルコトナシ 葉ハ紅花ノ者ヨリ長
大ニノ 根モ白色ナリ 皆尋常ノ品ナリ

四 小壯丹紅紫荓千葉紅花

是尋常ノ千葉ノモノ也 但ハ異ルコトナケレド 甚葉ハ紅
紫色ナリ

凡芍藥ハ 頃説ニヲフガ如シ 春生紅芽作叢荓上
三枝五葉似ニ壯丹一而狹長高一二尺夏初開花

有ニ紅白紫數種一結レ子似ニ壯丹一而小秋時采根
トヲニ的セリ 圖経云白者名ニ金芍藥一コレ白花ノ
者ノ名濃ナリ 又赤者名ニ木芍藥一コレ紅花ノ征故
ナリ 時珍云俗呼其花之千葉者為ニ小壯丹一ト
号千辨ノ者ノ 明ナリ

五 木芍藥小紅葉越中庵谷

越中庵谷ニテ採ル自生ノ者カ 植ル者カ未詳 山生ニ家
生ノ芍藥アルコト和邦ニ於テ未タ聞カズ 然レドモ云ガタシ
此品ハ庵谷山中ニ有リ 然レドモ虎ノ 農民培養スルモノヲ
植ル種ノ殘レルニヤ 正シク今花戸賣家ニアル芍藥、

ノ類ナリ然レモ自ラ疫テ小サリ花ハ常ノ如リ深紅色ニメ三極
九葉小シノ短カク莖ハ紅色自ラヤサシ

草芍藥三極九葉椿田紅花武江　サンヤクヤク
頌云有二種一有草芍藥木芍藥ト則チ草芍藥
ハ山中ノ自生莖別テ柔軟ニ草本ニメ尋常ヨリ小サ
ク賤品ナル者ヲ云俗ニ云山芍藥ノ一ナリ本草衍義
云花紅ニ而單葉山中者為佳トアルモ是ナルベシ○萬
香云蘭山啓蒙ニ云宇陀芍藥信濃芍藥ト云アリ和ニ
テ古來上品トス傳フレモ是ハ草芍藥　山芍藥ニテ
山ノ自然生ナリ眞ノ芍藥ニアラズトアリ方今皆以テ
花家ニ花ヲ賞ルトコロノ家生芍藥根ヲ以薬用ノ品トス
掘ルニ諸薬品ニ供スル者多クハ山中自生ノ者ヲ貴トブ

花ヲ盃種家花ヲ称誉スル者ハ
虚誣ニノ薬用トスルニ足ラズ芍薬ハ山中自生ノ者アリ
花根共ニ肥大ナレバ貴家ニ家生スルモノヲ上品トスルガ
然レ共理ニ於テ直ハトモガタシ故イカニ生ハ山中自生ノ
者其根細小ニ疲テ下品ノ如クナレ共天工ノ
家生培養シ花ノ賞スルハ尋常花檀ニ植ル紅白色
ノ者ト雖天工ヲ変ジテ数度ニキリヘシ或ハ数ケ処
ニ切リ植ラルヽ者ナリ故ニ天然ノ性質ハ切用アラシト覚
束ナシ故ニ花檀栽ル芍薬ヲ真ニスルノ古今ノ説ハ穏
当ト思ハレズ貝原篤信云山中自然生ノ葉辣紅白
花者可也ト尤明証ノ説ナリ別ニ
本草衍義云ヘルモ山芍薬ナルベシ
武江ニアル者ハ何レノ産ニモ花ノ下ニ出ス
ボクトモ云芍薬ノ如ク屈曲シテ疲細キ旧根アリ春月紅
芽ヲ発シ二三尺トナル尋常ノ者アリ漸倍ス茎ハ帯紅
色ニメ又細リ和ラカニ三枝九葉ヲ互ニ常アリ小サク階
ヲ開ク皆単葉ニメ
小サク四辨三心多鬚ナリ後ニ三朔トナリ殻ハ赤
色ニシテ内ニ黒子アリ実花ヨリ美事ナリ
武江白花実精葉青茎

此品別ニカハルトナリ花白色ニメ青茎ナリ葉ハ夾槽形ナルノミナリ山中自生ノ白花ノ者ナリ

越中山中芍薬　重葉　短細葉　穀雨

本草衍義云花紅而單葉山中者為佳トコロハ是物ニ近シ越中野積谷山中自生ノヲ採薬入其根常ノ如リ疫小ニ花ハ銀紅色重葉ナレ共尋常トハ異ニメ單葉ノ如リ見エ葉ハ細ク小サリ常ニ比スレバ艶サシリ丈モヒクシ惣体弱軟ニ茎ハ紫茎玉光アリコレ山中自生ナレバ衍義ノ説ニ相叶ル草芍茎ト自ラ別ニメ尋常　賞花ノ芍茎ノ山生ナリ

武江山中芍薬　穀雨　一天四海

衍義云山中芍薬ノ類トス武州花戸芍薬花中ノ第上品トス其花小ナレ共數片狂ヒテ一辨細ク白質ニ真紅斑縞縦線或ハ辨端ニアリ又半辨又中央ニ三條アリテ最美麗比スベキナシ三種九葉越中山生ノ薬形相似テ徹大ナリ常品ヨリ軟細ナリ茎ハ緑色ニ甚疎條紅紫ヲ帯ヒ微ノメ越中種ト同シ実ハ実ラズ大モ常ヨリ小ク一天四海ト呼ブ貴重シテ花尾花ノ絶ヘタルヲ

一 牡丹三椏九葉短萼紅花

凡牡丹ハ筆管根ニテ春月芽出ル莖ハ木本ニシテ其木頭ヨリ春芽ヲ発シ葉蕾共ニ延長ス芍藥ノ根ヨリ嫩莖ヲ攅出ス下黒ナリ其葉ハ芍藥ヨリ短濶ニメ三椏九葉実リテ褐緑色頗ル粉アリ莖頭ニ春ノ頃花ヲ開ク小満ヨリ立夏ニ及フ五椀ノ如ク富貴ニメ世人賞美スルコト切ナリ其色紅色ヲ帯ス數品アリ唐山和種員ヘガタシ花實ハ五心ノ蒴ヲナシ内ニ黒穀雨 フカミグサ

二 同三椏九葉 白花

是尋常ノ牡丹ノ白花ナリ形狀惣体異ルヿナシ
萬香云此頌云人家所種者ト云尋常牡丹ナリ

三

武江山牡丹紅花短小葉頌云今丹延青越滁和州山中皆有但花有黄紫紅白數色此蕾是山牡丹ナリ其莖梗枯燥黒白色是近ハ尋常牡丹ト同

寒牡丹

二月於梗上生苗葉三月開ル花其葉與人家所種者相似タリ寒牡丹ハ冬莖頭ニ開ル然レ共動モスレバ二三月葉生ジテ花ヲ開ク葉ノ生ジ三月開花ノ説多ク牡丹ニ當ラストニ云カタシ サテ人家ニ種ルトコロノ者ト相似クヨシニ云フハ別ニ一品ナルヿ明カナリ 但花辨止ク

五六ノ葉爾五月結子黒色如鶏頭子大根黄白色可長五七寸大如筆管花辨ハ葉ト同ク常ノ牡丹花ト異ナリ辨ノカズ解ナリ五六辨ニテ單葉ノ如シ故ニ此文相當ルト云文方今花戸ニハ又寒牡丹ト呼ブ者ニ近シ莖ハ木本ニノ尋常ノ如リ年ヲ経テ枯レス十一二月莖頭ニ荅ヲ發シ花ヲ季冬ニ開ク其形尋常牡丹花ノ如リ辨少ナリ單葉ニノ厚リ艸リテカタシ深紅色花謝テ葉ヲ生ス但シ花冬中出サレバ春月葉ト共ニ花ヲ開リ一モアリ返ツテ春花サリハ冬中ノ花ヨリ小ニノ或ハ開満セズシテ落ツ是自ラ園圃ニ移植スル者ト別

品ナリ

四

武江山壯丹白花頗長葉
是冬牡丹ノ白花ナリ木本ハ皆相似テ葉ハ頗ル大キリ
長リ常ノ如シ花ハ白花ニノ冬月開リ然レ𪜈尋常ノ性
ト略似タリ 𪜈恐ラクハ尋常ノ宅
タルモノカ 物理小識云壯丹單ノ宅
品ノ類ヲサスナルベシ

一

百兩金茎枝葉竹形紅子
恭云生漢中劍南苗似羊桃夏生白花秋實圓
緑冬實赤色凌冬不凋根似芍藥肉白皮丹土
人謂之百兩金長安謂之吳牡丹者是真也ト
是壯丹ノ本種トス則チ山草部ノ百兩金雜草部ノ
百兩金モ皆同物ナルベシ 山草部ニ乘ク出ス故ニ茎ト略ス
又芳ルニ吳壯丹ハ正午壯丹ハ日中開花スルノ説
花卉草木芳等ニ出ツ然ラハ尋常壯丹品中ニ午時
開リ者アラハ是ニ的當セニカ他日尚考ベシ

カラタチバナ

鼠姑

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用

一

木香 皺軟葉

頌云苗高三四尺葉長八九寸皺軟而有毛開
黄花恐亦是土木香種也ト是則チ土木香ニメ
佳ナラン 蜜産ノ唐ハ渡セシテアリトゾ今武江
處ニ藥圃ニ移植ス秋ニ至テ莖頭ニ車輪花ヲ開ク
旋覆花ニ似テ肥大黄色ナリ莖ニ連リ生ス春月
舊根ヨリ叢生ス葉潤サ五寸計長サ二尺許天名
精ニ似テ皺軟ニ短毛アリ深綠色冬ハ枯ル夏中
心ヨリ綿撰莖ヲ直立ス七尺余トナル莖ニ互生ノ葉アリ
根ハ長クシテ牛蒡ノ如シ味辛シ生ナル時ハ香氣アリ

オホグルマ

岐州木香　牛蒡葉尖端越中小井波　メカラコウ

宗奭云常自岐州来塞得青木香　持歸西洛葉
如牛蒡但狭長莖高二三尺花黄一如金銭其
根即香也　生嚼即辛香尤行氣ト　是相似テ小異
ノ者ナリ　春月旧根ヨリ　芽出ル苗ハ木香葦吾ニ
相似テ　車輪苑深黄色ナリ　秋開ク　葉ハ牛蒡葉
ノ如シ　不尖ニメ厚ク　柄アリ　柄ニ附ク両端開展シテ
尖アリ　浅緑色　莖ハ円形ニメ青色ナルモノナリ　越中
小井波山中ニアリ　メカラコウノ名義ハ岩崎常正云大和
本草葦吾ヲメカラコウト云即葦吾ノ吾轉ナリ此草

蒙吾ニ似ル故タカラコウト云トアリ

(三) 同小形蛮茎越中

前種類ノ苗葉共ニ小ナリ 蛮茎ニメ叢生シ葉多ク水ツ鋸歯ノ粗細不同ナリ 秋月茎ヲ出シ上ニ黄花アリ 薬鑵形ヲナス

(四) 同不実葉宮面茎 井波

前ノ種ト同シク其葉ノ端尖ラス円形ニ鋸歯モ細密ニメ茎ニ宮面ノ一道アリ

コタカラコウ

(五) 西湖木香牛舌葉直茎茸毛越中変本 紅輪花

茶云木杏西湖来者不善葉似ニ羊蹄而長大花如ニ菊花結実黄黒トス 是ナヘシ ○菊花ニ似ルハ大車モ日様ナレ共羊蹄葉トアルハオホグルマノ形状ニアラズ 剛紅輪花ノ葉ノカタチヘコウリンクハノ狗舌草一種トスレ共葉ニ白毛ナク自ラ別ニメ花瓣モ細夫ニメ ハナシクニ見ユ 狗舌葉ハ大グルマニ相近シ 西湖木香ニ先ツ宿根ヨリ春未叢生シ東菊(アヅマギク)葉又羊蹄葉ニ似テ長ク細ク厚ク北月ニ茸毛アリ深緑色夏ニ至リ中心一莖ヲ抽出テ白茎ヲ生ジ小葉附

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　ガラス使用

ケ莖頸車輪状ノ紅黄花ヲ五七連着ス則チ其種
節ニ當リ越中新川郡愛本村邊ニアリ

甘松

和蘭山柰薑葉

時珍云山柰生廣中人家栽之根葉皆如生薑作樟木香氣土人食其根如食薑切斷暴乾則皮赤黄色肉白色古之所謂廉薑恐其類也ト古来山柰ニ充ルモノナシ○萬香按ニ廣中ハ嶺南羅浮山ノ西ニ當リテ大明一統ノ後ハ則チ廣東ナリ因テ廣東新語ヲ閲スルニ則チ三藥アリ其文ニ曰ク三藥相似薑而軟脆性熱消食宜檳榔嚼之以當蒟子或以調羹湯微辣而香聘婦者以三藥雕鏤花鳥胡蝶諸狀薄金傳之佐檳榔郎肉

ハシヤウガ

桂薑花等以實筐三藾一名山柰亦曰廉薑可
為蘼子詩山辣作金蘼蠻薑為王敦山辣者三
藾也蠻薑高良薑也以其子合細辛末可辟口
疾ト此書ニハ山柰ト廉薑ト同物トスレ𪜈廉姜ハ他
物ナリ說廉姜條ニ解発スベシ又三藾ノ名義ハ綱目
釈名ニ時珍云山柰俗訛為三柰又訛為三藾皆
土音也或云本名山辣南人舌音呼テ山為三呼
辣如藾故致謬誤其說甚通ストス云ニ明ナリサテ
此綱目ノ形狀ウトクト劣レリ天保十五年長崎ヨリ
東武ニ来レル一草ニ能合セリ
和俗葉生姜ト呼フ

和蘭ヨリ舶来ノ由花未タ開クヲ見ズ葉ハ芦ニ似テ
又芒甘蕷ノ葉ニモ類ス或生姜ノ蘆ノ如シ淡綠色莖立テ歩ミ
生ス芒ノ如ク稗葉長ク直立シ莖ヲ抱キ一曲レテ葉ト
ナリ細長ノ芦葉トナル其葉ヲ摘ミ取テ口ニ嚙メハ香気馥郁ト究モ生姜或樟腦ノ気ノ如シ
是他物ニナキ奇品ノ一証ナリ剉テ山柰條ニ云
葉皆如ニ生姜一作ニ樟木香氣一ト云ニ芥合セリ

舶来李祇細葉

阿蘭陀水仙

時珍山李條下云段成式酉陽雜俎云李祇出
拂林國長三四尺根大如鴨卵葉似蒜中心抽
條甚長莖端有花六出紅白色花心黄赤不結
子其草冬生夏死聚壓油漆塗物去風氣按此
説頗似山李故附之ト云リ然レ𪜈是山李ニハ非ス
一種ノ者ニメ則和邦ニ蠻舶来セル紅毛水仙トヨブ
者ナリ秋月一莖ノ中心ヨリ直立シ三四尺トナリ端
ニ三花連着ス金盞ノ如ク細ク筒子ニメ純白色六
出ナリ瓣厚ク香氣甚シ夜ニ至ッテ愈薫ズ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　ガラス使用

故ニ夜来香トモ云 根ハ水仙ノ如ク春旧根ヨリ生シ
石蒜ニ似タル細葉ヲ叢生ス深緑色ナリ秦渭ノ
一天余トナル重脩臺湾府志ニ云月下香葉似鹿葱
其苑白夜有奇香則觱ト即是ナリ廣川物長
崎聞見録ニ云月下香 蛮名ナクトール 阿蘭陀水仙ハ蛮
人持ワタル水仙ニテ根 ヒラタクシテ銀(ぎん)塵ニ似タリ鉢ニ
水ヲ入根ヲ浸シテ養フニ苑ヲ生ス誠ニ水仙ノ名ニ當
レル也トアリ

一

越中廉薑櫻櫚葉鍋谷
弘景云杜若苗似廉薑ト因テ考レバ杜若ト同類ヲ
著ナルヲ以テ藏器云廉薑ト因テ考レバ根塊ヲナシテ薑ニ似タル
人多食之ト因テ考レバ根塊ヲナシ皮黄ニ良姜 辭金類ノ如ク
ナリ色善トアレバ生姜ノ〻ナラズ、良姜ヲ充ナルベシ古来廉姜ヲ
根ノ形球形塊節アルモノヲ云ナルベシ古来廉姜ヲ充
タル者ヲ説スルナリ岩崎常正本草圖譜ヲ撰スル時始
テ錦雞蘭又星イハランノト呼者ヲ廉姜ト葉ハ白及ニ
似タルヲ杜若葉ニ似タリトシ根一塊ヲ生シ蘭ノ形ニ似テ
緑色ナルヲ以テ薑トシ味辛コト蕃椒ニ似タルハ弘景ガ
ナベダニラン

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　ガラス使用

謂フトコロノ者ニ充タリ然レドモ余ハ未ダ信セズ岩石蘭ノ
花ハ自ラ蘭花ニ類シ此順次スル良善杜若ト大ニ異
ナリ万香越中婦負郡鍋谷ニテ採薬セシ
類ノ一品アリ茎ヨリハ弘景カ云フ廉善ト相近キ
モノナリ其根塊ヲナシテ土上ニ出テ緑色(うす)ノ形ラ
ナス下岩石蘭ト同一ニメ藏器ノ云ヒ善ト有ル ニ充ル
又其葉ハ一二葉直立ス細葉ニ比ベ
トケレラン蘭葉ニ似テ細窄リ岩石蘭
甚細ク直立シテ垂レズ深緑色堅箱
中心ヨリ一細莖ヲ直上スルヿ一二尺計
エビラ数茎リ

細ク青色ニ黄褐ノ籜二三包アリ頂ニ穂ヲナシ
蘭咲ノ黄ハ花ヲ着ス花弁細ク
ニ似テ其辨ノ形チハエビラ数ナリ一品ノ花形ナリ根
塊ハ慈姑ノ皮ヲムキタルガ如ク緑色ナル
大ニ別ニメ岩石ラントハ相似タリ花後蘭子ノ如ク穂ヲ
莢角アリ

二 同加州白山
加賀ニアリ越中鍋谷ノ者ト同様ニ見ユ

武江杜若葉青莖

ヤブノウガ

弘景云今處〻有之葉似姜而有文理根似高良姜而細味辛香又絶似(ニ)旋蔔(カボ)根殆欲相乱葉小異爾雅和邦諸國皆アリ就中武江竹林ニ入樹陰ニ自生ス春月舊根ヨリ箸ノ大サ許ノ莖ヲ出スコト數寸上ニ七八葉ヲ互生ス蓑荷葉ニ似テ莖葉共ニ糙渋ス面ハ深緑背ハ淡シ中心又莖ヲ抽ンテ一尺餘リソノ梢ニ六瓣ノ小白花層ヲナシテ開キ長穗ヲナス花ニ光澤アリ蠟花ノゴトシ圓子ヲ結ス初ハ白ノ後ニ綠碧トナル内ニ

三角ニメ凹ム細黒子アリ　山姜子ト相似テ小ナリ　秋冬苗枯レテ白ク行ク根多クまた状旋蔔ノ根ノ如シ　横ニ引ク二三尺其

武江楚杜若姜葉芦茎　青ノクゝタケラシ

時珍云杜若人無識者今楚地山中時有之山人亦呼為良薑根似姜味辛而香謂獨子薑藒頌圖経外類所謂山薑皆此物也

長崎ニテ高良姜ト云モノ武江ニテハ青ノ熊竹蘭ト呼ノ時珍カ説スルトコロノ者ニ似タリ　其形状クゝタケラニ似テ高サ一二尺トナリ　根ハ体矮生メ茎ハ緑色ニ暖地ニアレハ冬凋ズ花モ高良姜ニ似テ細小ニ白色ニ心ハ淡紅ナリ　葉根共ニ良香アリ　根黄色ニテ味辛シ　廣東新語云鮮草果人多種以為香料

蓋即杜若非藥中之艸果也其苗似竹三月
開花作穗色白微紅五六月子結其根勝於藥
味辛以温能除痺氣久服益精明目令人不忘
楚辭云山中人兮芳杜若其亦以服食邪ト云ル
同物ナレヘシ形狀相同シ且楚辭ニ引證ス時珍杜若
ヲ説ケル楚地山中時有之ト云文ニ相合セリ

武江鴨嘴草蘘荷葉

キンギンサウ

數云凡使ヒ勿レ用ニ鴨嘴草根眞相似只是味殊不
同ト○按ニヨ鴨嘴ト云ハカモクラフノ義鴨好テ喰フヲ以見レハ杜若根ニ近ク
未審然レ共眞ニ相似タリトアルヨリ以見レハ杜若モ相似テヨギラハシキヿハ
ヨギレ易キ者又其葉花莖本ヲ推量シテ知ルベキナリ弘景説ヘルトコロノ杜若ヤブミヲ
似タル元ト大坂ヨリ武江ニ来ル金銀サウ克ク杜
若ニ似テ葉ハ蘘荷ニ数ヒ小ニメ厚ク深緑ニ扁生シ
ヤブミカガノ如ク互生シ一二尺トナリ夏月頭上ニ穗
ヲ成シ小白花ヲ開ク根モ旋蔕根ニ似テ旧根ナリ

此者寒ヲ畏ル故ニ培養シガタシ

武江ニ蔓蝴蝶形ノ紫花射干葉
廣東新語云有ニ一ノ蔓者一朗射干其ノ紫花者之根
研汁服之通ニ便ト一以ニ其花之美一亦曰ニ花蔓ト一アリ
○萬香按ルニ廣東新語高良姜ノ條下ニ其種類ヲ
解スルニツイテ此草姜ヲ出セリ郎射干トアリ射干ハ
ヒアフギナリ然レドモ射干ニ紫色ノ者未タ見ズ之良姜ニ
相似テ姜葉ノ此ニ彩ノ者ヲ云ナレバ是ヒアフギアヤメハ錯生
ニメ杜若山姜ト丈等シ尋常ノヒアフギハ丈高ク
莖本ハ杜若ト大ニ違ヘリ因テ茎ルニ草蔓ト云ハ恐
ラクハヒアフギアヤメナルベシ ヒアフギアヤメハ春旧根ヨリ芽出ス

射干ニ相似テ扁ニヒラクガ如クノ莖ハ曲節ニシテ丈三四尺ニ及フ上ニ夏月一莖ヲ抽テ數碧色ノ蝴蝶形ノ花ヲ開ク頗ル燕子花(ヒヤウ)ニ似テ扇(ヒ)萬花(ヤウ)ニモ花後ニ一稜ノ莢ヲ結フ中ニ扁子アリアヤメ類ト相拘シ又芳ルニ綱目頌云衛州一種山蕎莖葉如蕎開紫花不結子ト此説杜若類ト異ナレハ古人紫花ヲ以テカキツバタニ充ツルモアリ萬香勃ルニ頌カ説ニ葉如蕎開紫花トアリ又廣東新語ハ艸蕎ハ射干ニメ紫花ト云ヲ以テ見ルヲ両書共ニ杜若高良蕎ヲ種ヲ説スルトナレハ頌カ云杜若ト廣ク新ノ艸薑同物ナルベシ之ニ因テ見レハ頌説ノ衛州山蕎ハ郡子ヒアフギアヤメナルベシ又云此草ノ莢子ヲ采リ見ルニ三稜ニシテ音艸ノ如シ甚平クシテ薄ク二方ニ邪(ナガ)ム扁(ヒラ)シ葉モ射干ノ如シ莖ノ上ヨリ葉ヲ出スコトナリアヤメ略似タリ葉少シモマヨクトヨリテ三カム表アリ加州産ハ漸小ニメ曲ナシ

二 同加州種生

加州ニ産スル扁萬花ハ其花ハ前品ト同シク紫色ニメ葉モ相似タリ莖ダケ低リ二三尺トナリ夏月花アリ實ヲ結

ブ備稜ノ萌子アリ前種ト異ナラズ只矮生ナルノミ

山薑武江姜葉背毛ハナメウガ

時珍云山薑生南方葉似薑花赤色甚孝子似ク草豆蔻根如杜若及高良薑ト今武江花戸ニ養フモノハ薑葉ニ似テ五生シ毛アリ背ハ別テ茸毛多ク天鵝絨ノ撫加如シ夏月莖高サ一尺許トナリ梢ニ穂ヲナシテ花ヲ開ク白色紅斑アリ連理花ナリ後實ヲ結ビ熟スレハ紅色トナリ円長ニ五分許破レハ中ニ小子アリ一ニラ薬肆伊豆縮砂ト云根ハ細長ニメ浅茶褐味苦ク臭気アリ其形生姜ニ似テ露子堪著ス別ニ白行根アリ

高良薑福州種武江善葉
時珍云陶隱居言此薑始出高良郡故得此名
指高良即今高州也漢為高良縣吳改為郡其
山高而稍涼因以為名則高良當作高涼也ト
高良姜ハ高州ノ者ナラテハ真物ニアラスガゴトシ然レ𪜈今和
邦ニ傳ヘ名者形狀相合スレバ高良姜トスベシ時珍云
范成大桂海志云紅豆蔻叢生葉瘦如碧蘆
春末始發初開花抽一幹有大籜包之籜拆花
見一穗數十蕊淡紅鮮妍如桃杏花色蔲重則
下垂如葡萄又如火齊瓔珞及剪彩鸞枝之狀

毎蓁有二心一両瓣一人比之連理枝也其子亦似二草豆一
蔻ト高涼ハ廣東ナリ故ニ廣東新語云高良薑種
自二高涼一故名ル不曰レ涼ト者ハ言為二薑之良一也其根為
レ姜其子為二紅豆蔻一子入レ饌未レ析用者曰二含胎一以
鹽醃入二糖中一終冬如二琉珀一味香辛可レ膾其根
不レ堪レ食而薬中多用之人不以其子而掩二其根一
所レ重在レ根故不曰二紅豆蔻一而曰高良薑也蔻者
何楊雄方言云凡物盛多謂之蔻是子形如二紅
豆一而叢生故名二紅豆蔻一然其花亦以紅豆蔻名
花發於春末先抽一幹有二大籜一包レ之籜解花見

一穂數十蕊淡紅鮮妍如二桃杏一蕊一重則不レ垂如二
蒲萄一多蕊心有二両瓣一相於レ色ノ葉ノ紅白ト此説詳
明ナリ 和邦ニハ未レ有 福州種舶未レ到 能竹蘭ト
呼ヒテ今モ武江諸草家ニ栽ユ寒気ヲ畏ル苗高サ
四五尺許葉長サ二尺余レリ厚クメ短毛アリ蓍葉
ニ似テ光沢アリ互生ス切レバ樟脳ノ香アリ當年
ノ幹冬枯レザレバ翌年六月ニ至リ其梢ニ花ヲ
開リ発ルヤ葉ニテ巻リ後ニ葉ヒラケバ花ノ穂六
七寸許蓮花トモニ白色ニメ光アリテ蠟花ノゴトシ
花ノ形鳳仙花ニ似テ鳳仙ハ二瓣ナレ𪜈良姜ハ一瓣

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

ニメ二辨花ビタル間サアリ内ニ黄條紫斑點アリ柿
ニ實ラ結ブ木樨子ノ大サナリ京師ニテハ熟ス
シテ落ツ此根形色共ニ良善ニ相似タリ然ヒ氣
味薄シ子ノ形モ小異ナリ風土ノ異ニヤ

一

豆巻

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用

白豆蔻和蘭杜若葉
藏器云白豆蔻出ニ伽古羅國一呼為ニ多骨其草形
如ニ芭蕉葉一似ニ杜若一長八九尺而光滑冬夏不凋
花淺黄ニ色子作ニ朶一如ニ葡萄一初出微青熟則變ニ白
七月采之ト本邦往古ヨリ生植アルヿヲ聞カズ又舶来
スルニ其實ノミ形狀辛牛子ニ似テ殻三稜ヲナセリ
布ニ全穗舶来スル則チ鈴様ト云皮ヲ去レハ縮砂
ノ如キ子アリ味太辛ニ時珍云白豆蔻子圓大如
白辛牛子其殻白厚其仁如ニ縮砂一入ニ藥去ニ皮
炒用トアルニ相當セリ○弘化二年武州江戸ニ長崎

ビツキ

ヨリ阿蘭陀ナル由ニテ来ル ビッキト呼フ草アリ其根堀(カヘ)リテ圓ナラズ色赤リ葉ハ檜(ヒノキ)ノ葉ハ檜榲(ヒバ)ノ如シ細長ニ樓文多クス又藜芦葉ニ似タリ夏ニ至リ中心一細口莖ヲ抽ル上ニ枝梗ヲ分ツテ蕾ヲ含ム則チ月下香ノ葩ニ類シ小蘗有テ一二花連子ツヽ発ス其花ノ發スルヤ旦昼ハ僅ニ二三分白色ノ蕾頭ヲ包端ヲ抽ルコト二三日ヲ経テ開カントスル者ノ如シ申時ニ至テ俄ニ延長シ六瓣小筒花ヲ開リ形チ月下香素馨ニ似テ三雄四雌ナリ香氣ナシ萬香考ニ物(ママ)名ヲ卵ノ如ク圓ク此物ノ圖アリ其實穂ヲ成テ圓形ナリ則チ綱目白豆蔻子ト一般ナリ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

蒟醬武江蕺菜葉

茶云蒟醬生也蜀中蜀都賦所謂流味於番禺者蔓生葉似王瓜而厚大光澤味辛香實似桑椹而皮黒肉白ト唐山ニモ稚類多シ和邦產スル者ハ其葉辛シ時珍カ説南扶留其葉青味辛トアルソ類ナルベシ今武江花園ニ養フ者三四品アリ其中ニ莖蔓延シ葉ハ蕺菜葉及葵ノ如ク雙葉細辛ノ紋理アリテ深綠色ニ類中葉ノ薄キモノナリ色ヲ上品トス莖ノ色ハ黒褐ナリ四月葉間細穗ヲ出ス長一二寸細白小花ヲ連着ス後實ヲ結ブ實ノ形キニマ フウトウガラ穗ヲ成ス（サヽヨ）椒ニ

状ノ如シ外ニ薄皮アリ色赤シ内ニ蒙殻色ノ硬殻アリ
ソノ内ニ仁アリ色白シコレヲ噛ムニ味淡クシテ微辛香氣
葷菱ニ近シ坂上登琉球産物志云南枝留大島
土名古志岐賀津良ノ聲ナリ

二 同武江圓形

此種モ亦江戸ニアリ前種ト相似テ其葉ツリテ圓
形ナルノミ莖花子皆一同ナリ

三 同武江小圓光澤

毛亦蕺菜葉中ノ小ナルニメ澤光アルモノナリ自ラ小苗
ナリ余ハカハルコトナシ

四 同武江薛荔葉微大

須云蜀都賦云蒟醬縁木而生其子如桑椹熟
時正青長二三寸以蜜及鹽藏而食之辛香
ト先コレニ當ルベシ琉球産物志ニ此説ヲ引テ圖ヲ出セリ
蔓延シテ葉ハ細長ニ薛荔葉ノ如クニ三縦道アリ蕺菜
葉ノ者ト異リ其品中微ク大葉ノモノナリ穂花
實ヲ結ブ相似タリ

五 同武江薛荔葉微小

是相同ノ葉ヨリ小サキ者ナリ余ハカハラス 琉球産
物志云土名於志岐蔓

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　ガラス使用

一

内豆蔻

国立国会図書館　　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用

補骨脂漢種

頌云今嶺外山坂間多有之四川合州亦有皆不及番舶者佳莖高三四尺葉小似薄荷花微紫色實如麻子圓扁而黒九月采ト 和名享保年間唐種来ル由本草啓蒙ニ見エ方今万香ノ見ル トコロ武江諸園中ニ栽ル者只一品ノミ専根ノ種ヨリ生ス秋末實ヲ結ヘハ苗葉根共ニ枯ル三四月實生ス苗高サ三四尺トナル葉ハ薄荷ニ似テ肥大ニ胡麻荷麻ニ類ス皺紋鋸歯アリ深緑色ナリ夏ノ末葉間一寸許ノ穂ヲ出シ小紅ヲナシ

オランタビユ

ニ艹蔵豆花ノ多著ス淡紫色十リ後円小ノ實ノ
結ス大サ一分餘熟スレハ外皮黒ク内ニ子アリ形チ
円扁ニシテ麻子ニ似タリ香氣アリヨシ

薑黄

頌云薑黄今江廣蜀川多有之葉青緑長一二
尺許澗三四寸有斜文如紅蕉葉而小花紅白
色至中秋漸凋春末方生其苗先生次方生葉
不結實根盤屈黄色類生薑而圓有節八月采
根片切暴乾ト時珍云近時以煸如乾姜形著
為片子善黄ト古今善黄鬱金同屬ノ者ナレ、其
根ノ先少ラクシテ善黄ト鬱金ハラ別チ一品ニテ
両種トスルノ説和漢及蛮域ニモ區ニナリ四月
宿根アリ生ス葉ハ紅蕉及蘆荷ニ似テ淡緑色ニ
ハルウコン

縦理アリテ緑柄アリ　渦大ナルヲ
紫斑ナシ　葉ハ萩ノ如ク中ニ
葉ト異ハ澄ナリ　花ハ鬱金ニ似テ長ク
淡紅筒子状ニシテ脂麻ノ如ク大苞重畳シテ長円ノ大
花頭トナル　純黄色香アリ　根ハ円ク少シク長ク重
輪アッテ細條根ヲ出セリ　淡黒黄褐ナリ　○萬香
按ニ和蘭此属ヲキュルキュマト呼ブ則チ薑黄ノ
轉ナリ　薑黄漢音ハキャウ　和名ニテハキュルキマトウラノキャウ　名ニ尚音近シ然ラハ
此類ノ名ノ原（モトツクリ）ハ漢名ノ姜黄ハナリサテ義ヲ桜
ルニ綱目釈名ニハ注ナシト虽根生姜ノ如リ黄褐ナルヲ以

二

薑黄トイフヲナルベシ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

鬱金漢種蕉葉

キゾメグサ

本草綱目云鬱金蜀産者體円尾鋭如蟬腹狀
黄赤取二四畔子根一去
皮火乾馬藥用之破レ血而補胡人謂二之馬述一ト
末秋出二苗心一而無二實其根黄
發苗處有二小孔一皮黄而帯黒通身粗皺如二梧桐
子一紋每枚約二寸半一銭折開質堅色黄中帯二紫黒一
嗅之微香不烈者真ト 和俗通シテ ウコント呼ベリ
葉ハ蕉葉ノ如ク長サ二尺許 莖ハ青芋梗ニ似テ
線條アリ一尺許 淡緑色ナリ 秋月花ヲ出ス細長

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

ノ數葉鱗屑ヲナル一尺乗り疑冬苞ノ先
ヲ丸カ如ク白色ニメ未端微紅ヲ帯ヘリ其苞間毎ニ
脂麻様ノ小筒花ヲ有ツ初ニハ黄色終ハ蘂ニ頭
腎ヲ出シ小鳥ノ形ノ如シ此草霜雪ヲ畏ルヽヿ
甚シ秋末ヨリ土窖ニ入レ寒ヲ凌ノ手當セザレバ長
ク養ヒガタシ根ハ母根芋ノ如ク又鶏卵ノ如シ所子
ハ細長ク節穴ナリ蝉肘ノ如シ色紅黄褐ナリ黄
粉アリ是深冬ノ用トナルモノ也

一

蓬萊茂琉球蕉葉　シロウコン

頌ス三月生苗在田野中其莖如銭大高二三
尺葉青白色長一二尺大五寸以来頗襲荷五
月有花作穂黄色頭微紫根如生姜而茂在根
下似鶏鵝卵大小不常ト坂上登琉球産物志ニ云
與漢種無大異只葉面有赤黒色一道琉球土
名白欒金トアリ此種龍宮ヨリ来ル由三四月着根
ヨリ生ス苗葉姜黄ニ似テ頗ル狭長稍硬ノ葉中ニ
一條ノ紫斑アリ希ニ花ヲ開ク六月苗ノ傍ヨリ
一莖ヲ出シ欒金花ニ似テ淡紅色ノ小筒花ヲ発

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

ス根ハ芋ニ似テ大塊ナリ外皮黄褐肉ハ淡青褐色ナリ

○古来姜黄鬱金莪茂ノ分別一定ナシ萬香秀ルニ恭カ説略其證ヲ得タリ然レ𪜈姜黄ト蓬ヲ一物トシテ分タズ蘭山啓蒙ニモ姜黄ノ形状ヲ云ズ莪茂ニ一品アルヿヲ説ケリ此一品紫斑ナキ者則薑黄ナルベシ姜黄ト莪茂ト相似テ只紫斑ノアルトナキトヲ以テ分ツノミ故ニ蘇恭同物ト思ヘル物ナルベシ根ノ形チ姜黄ハ圓大鬱金ハ長圓細窄ナリ莪茂ハ圓隨ニノ黒褐ナリ自ラ別ナリト雖方ニ監定セントスル時其根ヲ見サレバ別チカタキハ未熟ナリ因テ葉茎ヲ以テ之ヲ別ツ左ノ如シ

○姜黄面滑ニシテ背細毛アリ花莖心ヨリ出ツ

○鬱金面背滑ニシテ毛ナシ花莖心ヨリ出ツ

○莪茂面ノ中央一條ノ紫斑アリ花根ヨリ生ス葉莖ト別ニ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　ガラス使用

荊三稜葦葉武州江戸
頌云京三稜（荊ト京同音）舊旧不著所出地土今荊襄
江淮濟南河陝間皆有之多生淺水亭及陂澤
中春生苗葉似菰草極長高三四尺又似菱蒲
葉而有三稜五六月抽莖高四五尺大如人指
有三稜如削成莖端開花大體皆如菰草而大
黄紫色苗下即魁初生成塊如附子大或有扁
者其旁有根横貫一根則連數魁上亦出苗
其魁皆扁長如小鄂魚體重者三稜也ト今武
江水澤中ニ間アリ春後旧根ヨリ苗ヲ生ス葉ハ菖蒲（ウキヤガラ）

葉ニ似テ狭ク厚ク光アリ一科ニ叢生ス長サ二三尺中心莖ヲ出ス前ノ成スカ如シ葉ヲ互生セリ莖頭ニ三小葉ヲ連子上ニ小又ヲ分チ黄紫色ノ小円穂ヲ出ス則花實ナリ地楊梅ニ類ス此類ノ花形相似テ混シ易シ余説アリ後ニ分別ス根ハ芋卵ノ如リ両頭尖リ黒毛アリ又二方ニ稜莖ヲ分チ其末ゴトニ嫩根ヲ生シテ品字ヲナス後漸ク大ニナリ新苗ヲ発ス此根一二堺血上シ其壹ヲヨリ一條ノ竹節根ヲ横梁ス則チ頌云横貫一根ト是ナリ又根ノ形両尖ニ中実豊ニシテ鯽魚ノ像ニ似タリ

和名ミクリト云　黒三稜モ同名ナリ又ウキヤガラトモ云則チ根ノ形チ前頭ニ似タレバ也　又黒三稜ハガハトモ云故ニミクリハ同名ニテ二ギラハシケレバ前三稜ヲウキヤガラ黒三稜ヲガハト覚ヘテ佳ナリ　或云物品識名ハ黒三稜ヲウキヤガラト名ナシ取ベカラズ　啓蒙及薬名備考等諸書ニ前三稜ヲウキヤガラトス今之ニ随フ

二

同長形武江

此種前ノ物ト異ルヲナリ只葉細ク長ク水中ニ生スルモノ花實殊ナル処ナシ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

三 同細形武江

是亦形狀カハラズ葉細クシテ花梗長ク延テ見エルノミ花穂等シ

四 同細形長梗

此ハ一躰軟弱ニメ葉細ク菽草ノ如ク花實ハ異ナルコトナケレド花梗ハ格別ニ長ク延上リテ葉ト相離レテ上ニアリ右四品強テ分別スレバモ本同品ニメ僅ニ程ノ違ヒナシ

五 黒三稜菖蒲葉

ガバ

救荒本草云黒三稜苗高三四尺葉似葛蒲葉而厚大背皆三稜劒脊葉中攅莖上結實攅為剥毬狀如楮桃樣而三顆瓣甚多其顆瓣形似草決明子而大生則青熟則紅黄色根狀如烏梅而頗大有鬚蔓延相連比京三稜體微軽ト武江花戸ニアル者ハ下野蘆野村邉ヨリ出ス池澤中ニ生ス葉ハ香蒲及葛蒲葉ニ似テ三稜アリ叢中ヨリ圓莖ヲ抽ス丁三尺許夏月梢上ニ青毬數塊ヲ簇ス黄白色ニメ小花ヲ開ク後實ト

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

十八其形楷實ニ類シテ叢々タリ冬ニ至リ根ノ
振レハ連塊アリ慈姑ノ如シ皮黄黒色肉ハ白シ
是烏梅（ウメボシ）ニ雖ルニ似タル者ナリ頌云今擧世所レ用三稜ハ
皆誰南紅蒲根也トヲ是ナリ此草ヲミクリト云
荊三稜ト同名ナリ

六 同種生墓葉加茂川産
京師加茂川及郷（ゾロイケ）菩薩池ニ生スル黒三稜アリ稍
生ニノ尺余トナリ葉ハ葉（スゲ）ニ相似タリ花實穂ヲナスト
ガバノ如リニノホナリ因テチャボガバト呼ブ

□ 三稜種類區別

ナヤボガバ

○ 萬香桜ニ三稜ノ種古今結説一定ナラズのミクリ
同名。黒三稜日名。石三稜オサナゲ。荊三稜京三稜
ノ説皆區ニノ定メガタシ今ヲ香園裡ニ植エナラベテ
以テ之ヲ別ツ左ノ如シ

○ 荊三稜 京音 ウキヤガラ 通音
花 圓穂 葉 葉（スゲ）ノ葉 根 鄭魚

○ 黒三稜 カバ
花 刺毬 葉 菖蒲葉 根 鳥根

石三稜 カウケシ
花 薫皇 葉 石菖蒲葉 根 釵股

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

羅爪三稜　莎草類　オサスゲナリ

莖ノ草　黄茅ニノ　クバノナリ

石三稜　細線葉

頌云又河中府有石三稜根黄白色形如鈎股
葉緑如蒲苗高及尺亦有三稜四月開花白色
如麥ノ蕤花五月采根（ト）〇今世　石三稜ヲオサ
スゲニ充ツ　其オサスゲハ二三尺トナル　高及尺ノ文ニ叅ス
其上穂ハ薹ノ如シ又カヤツリ艸ニ似タリ　又石三稜ハ
小ナルニ稜トシテニテ莖生ニテヒクキ物ヲ云　因テ按ルニ越中
及尾張ニ生ズルカウケヽトヽロモノ相近シ　一歳草ニシテ
苗葉若葛蒲ニ似タリ　是如ニ蒲苗ノ文ニ合ス丈尺
許ニノ中心ヨリ直ニノ莖ヲ三四本出シ頌ニ枝メヲ

カウケヽ

分千載星ノ如リ円キ小花實アリ形蒼頭如ク
是三稜中ニノ又一種ノ花實ノ形状ニノ葉モ亦別
異ナリ

莎草三稜葉

時珍云字林云琴草生ニ水中根可ニ縁器即此草
莖非根也抱朴子琴根化ニ鼈状非ニ本根似ニ鼈也ト
黄黒鬚前去鬚皮及如ニ鼈状ニ非ニ本根似ニ鼈也ト
玉篇云莎草名根可ニ縁器ト一アリ時珍カ説ノ
如リ根ニハ非ス草莖ヲ以テ縄トナシ物ヲ巻ク用
トナス類ヲ云ヘシ別水草三稜ト同物トスレド草
莖ヲ以テ用トスルハクバナリ已ニ三稜考ニノメ一品ノ
着ナリ別薫蓉ニノメ蓉根ノ跡ニ形状等説アリ
十四巻黄蓉條ノ見合スベシ

クバ

香附子蕤葉武江須云今處々有之苗葉如蕤而瘦根如筋頭大ハマスゲト〇香附子ハ根名菰草ハ苗名然レ𪜈菰草ノ子根アル者ト根無キ者トアリ本草衍義云菰草其根上如粟栖者又謂之香附子亦入印香中亦能走氣今人多用雖生於菰草根然根上或有或無有薄皺皮紫黒色非多毛也ト云即是ナリ是同ニ菰草ニテ根ニ塊ナキヲ菰トスルノ証ナリ萬香按ルニ此説ホメ盡セルニ非ス如何トナレバ其香附子アルモノハ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439　ガラス使用

海邊沙地或ハ海邊ナラヅ此ニテハ生ゼ易シ
其本根ノ下ニ栗ノ如ク長円ナル塊アリ夫ヨリ鬚
根四散シテ漫リ所ニ茅ヲ生ズレカ本根ヲ見ズ大苗トナル然レ共其四方ニ散乱
セル鬚根ヨリ生ジタル苗ニハ香附子アルヲ見ズ苗旧
クナラバ定メテ塊ヲ来スベシ故ニ宗奭カ衍義ニ乃
所ノ根上或ハ有リトハ其香附子ノ本苗ノ塊ヲ指シ又或ハ無シトハ其香附子鬚根ヨリ苗ヲ生ジ
テ根塊ナキ者ヲ介スニ疑ナシ然ルニ旧来我邦
先哲皆此説ニ疑惑シカヤツリ草ノ元来根無リ
只苞形ヲ莎草ニ相似タルヲ以テ同品トシソレニ一変
シテ既ニ蘭室諸家ニモ根ナキ者ヲ莎草トシカヤ
ツリグサト訓ジ根アル者ヲ香附子トシハマスゲト訓
スベシトス云陳嘉ノ言ナリ カヤツリグサ元来根ニ塊
アル者ナシ苞形モ肥大ニ繁密ニ
叙荒ノ薮根ニメ同属別品ナリ
莎草香附子ハ武江處ニ沙地ニ生ズ旧根或鬚根ヨリ
夏ニ至リテ生ズ葉ハ細リシテ蘺ノ如ク一尺許ニメ光アリ
深緑色三脊アリ一根ニ叢生ス夏秋間中心ヨリ一
三稜細莖ヲ直出スルヿ六七寸ソノ頂ニ支ヲ二三分

千萩(ヤマハギ)花ニ似テ 穂痩小ナル碎花ヲ簇生ス
萩薇ニ比スレバ花莖短カクテ毛ナキガ如シ 莖黄色
ナリ 根ハ其本根ニ一塊アリ赤皮アリテコレラ包ム 新根ハ旁鬚ヲ生
サニ似タリ 黒皮アリテコレラ包ム 新根ハ旁鬚ヲ生
ス地下ニ四散シテ新苗ヲ生ス秋冬ノ如ク葉大
遯ヒ
附言本草葉言云菠薐廣東高州者獨勝似蒜
蘭而柔又似細萱而勁葉心有脊似鼓又似萵
蒲吉祥草鞭光澤亦同嫩綠蕭疎可以為筵及
両衣疎而不滋ト云ハ青苧ニメステガヤ又カリヤス

又ニ角スゲトヲ着ヲエヘリ 第十四巻青苧ノ條ニ形狀ヲ
出セリ 可見

二 同重葉

武江ニアリ香附子ノ如ク葉莖相同シク花ハ球ノ如ク
梗多リ 尋常ノハニスゲニ比スレバ重葉ナリ 故ニヤエトス云
カヤツリグサト自ラ別ナリ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

藪蕷根

大カヤツリ

救荒本草云藪蕷根俗名野葛一名生水邊下濕地其葉乾地叢生葉似蒲葉而肥短葉背如粉紅花俱皆六瓣聳様葉叢中間攅莖上開淡粉花頭攅開如傘蓋状結子如韭花菩薬其根如鷹爪黄連様色如墐泥色味甘ト是カヤツリグサ也葉似蒲葉而肥短ト云文ヲ以テ見レバ尋常ノカヤツリニ非ス大カヤツリニメ水生肥大ノ者アリ武江下谷不忍池ニ生ス苗葉三稜ニ似テ尋常ノカヤツリノ如ク甚大ニメ葉蒲葉ノ如シ高サ三四尺トナリ頭苑三稜茎

ナリ其花カヤツリグサノ如ク肥大ニノ簪頭ノ如シ是
本草圖経云水香稜生ニ博平郡池澤中苗名香
稜トモ云ヒ又　水蕤トモ云　是ナルベシ又綱目釈名時珍
云生ニ下濕地故有ニ水三稜水巴戟之名一トモ皆同
物ナルベシ　但大カヤツリ同名アリ茎ヲ
延立テ小穂スゲノ如ク秋末穂ヲ出ス者ヲ又大カヤツリ
トヲ　オサスゲ氏云　混スベカラズ

二　同

カヤツリグサ

夏月子ヨリ生ス湿地乾土皆多ク叢生ス葉ハ莖ニ似テ
劔脊アリ細ク長シ夏秋ノ間中心三稜茎ヲ抽テ穂ヲ出ス
梢ニ簪頭花ヲ傘蓋ス根ハ細鬚而子ナシ引クニ
按ニ易シ其茎三稜アリ小児ソノ中間ヲ裂テ引
擲ケテ以テ蚊帳ヲ釣ニナゾラヘ戯トス故ニカヤツリグサ
トヨヘリ　秋末苗葉根共ニ枯ル

三　同

ヒメカヤツリ

武江田野ニ生ス尋常カヤツリグサノ中ニ交ル形状相似
テ矮生ナリ葉ハカヤツリノ如ク劔脊アリテ葉根白粉ヲ
帯ブ中心一茎ヲ抽ク一五六寸梢ニ三葉對生シ上ニ
小梗ヲ分チカヤツリノ如ク傘状ヲナサズ小穂固着スル
ヿ三葉ノ間ニ狹ムガ如シ黄緑色ナリ

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

草三稜　葉葉武江

〇釈名ニ草三稜ノ名アリ　オサスゲ

頌云又出ニ草三稜生ニ蜀地ト是草

條云ノ是閑寶本草ノフヲ云也　即鶏爪三稜生ニ蜀地ト是草

三稜ハ鶏爪三稜ト同物ニメ荊三稜ト別ナル者ノ

證故ナリ　集解ニ頌云根之端鈎曲如爪者鶏

爪三稜也皆皮黒肌白而至堅ト是鶏爪形ノ

根アル者ニメ最モ鶏爪ノ義相當レリ然レ圧未タ

鶏爪ノ如ク鈎曲スル根アル三稜類ノ物ヲ見當ラズ

此種ハ追テ考ベシ　又頌云或云不ニ出苗ヤ只生ニ細

根ニ者謂之鶏爪三稜トアルハ根ニ塊ナク細根ノミ

アル草ヲ云是則チ三稜ノ草立ノモノナレバ草三
稜トメ佳ナルベシ惣テ唐山草(サウ)ト名ツク者ハ木体
ノ者ノ類カ相似(アヒニ)テ矮生軟弱軽虚ナル類ニメ俗ニ
イヘバ役(アタ)ニタヽズ本(ホン)ノモノナラヌヨヲ仕(サ)ニテ呉ル時ノ稲也
草三稜ハ三稜ナレ圧(ヒシ)三稜ノ如キ根ナク役ニタヽヌモノニメ
薬用トナラヌ草ダチノモノヲ云故ニ仕(サ)スゲニ相當
ルト思ハヽナリ

才サスゲ 同名多シ 武江處ニ路傍ニ生スカヤツリグサアリ葉
ハ細クシテ莖(スゲ)ノ如ク一脊ナリ春月實ヲ生ス秋ニ至
ツテ中心細キ三稜莖ヲ出シ二三尺トナルカヤツリグサ
ヨリ長高ウメ痩テ梢ニ七八葉アリ カヤツリノ
如ク三葉對生セズ一葉ヅヽ互生ナリ其葉間ニカヤツリ
ノ穂ノ如リ又葷穂ニ似テ細小ナル穂傘蓋状ヲナサズ
細ク童リテ莖本ニ附着シノビ立ス淡緑色ナリ根
ハ細鬚アルノミナリ冬ニ至ツテ皆枯ル

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

蘼　三稜葉武江

爾雅云蘼蕪ハ即芎也今江東呼為蘼蕪子一
似ニ覆盆而大赤酢甜可ヒ咬ト〇萬香考ルニ
此説ヲ以テ見レハ蘼ハ覆盆子ニ似テ大キリ赤キ
者則チ蕺田蘼ナリ　然ルニ影家鈔繪圖
爾雅ノ像形ヲ見レバ地ヨリ細葉ノ苗類ノ形チ
シタル草ヲ生シタル圖ナリ　蕺田蘼ハ更ニ別ナリ
故ニ此圖ニヨリテ古来蘼ヲ　サキノシリサシトス又
網目撮子集解時珍ガ撮子ノ形状ヲ解クニ八九
月抽莖有ニ三稜一如ニ水中蘼草之莖開ニ細

タマ菠サウ

花簇々結穂如粟穂而分數岐トアリ然ラハ蘆
草ハ水生ノ者ニノミ三稜茎ナルヘシ必セリ是乎雅注
ノ蘆ニ非スメ影宋鈔繪圖ノ蘆ト相合セリ
最モ和産スル水草サキノミリサシニ相類セリコハニ
亦乎説アリ乎雅ノ文ヲ以テ見レハ覆盆子ノ如キ
實アルモノ蘆トスヘシ覆盆蛇苺ノ類円實アリ
其苺纍々トメ聚固ヲ矢キトキハ青緑ニメ細針アリ
サギノミリサシノ子ノ燃ノ如ク赤褐茸毛アル者ニ非ス
宴ニ莎草類ニ一品アリ三稜葉三稜茎ニメ實
ヨリ夏月生ヒ秋ニ至テ中心直茎ヲメキ上ヲカヤツリ
ノサノ如キニ對ノ葉ヲ生ス葉頭葉間一球苞子アリ
青緑ニメ毛アリ小刺アリ恰モ栗穂ノ如リ三四ヲ計
ナリ甚タ蛇苺覆盆子ニ似メリ今呼テタマ
莎草トス秋末苗根共ニカル是蘆草トシテ
相近キモノナラン

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

六

鷲不留草

薩摩府志云鷲不留草生ニ破磧一如ニ香附苗一而大
ト〇按ルニ是香附子類ニメ肥大ナルモノ花穂モ又類
ヲ離レスモノナルベシ因テ考ルニ サギノシリサシ
水生ニメ莞ニ相似テ三稜ナル干甚シ蔵ニスタリ 秋
葉ノ尖リ一寸ホド下ニ牝牡ノ花實アリ 細褐毛
アリテ三五連着ス其下ニ二三葉ヲツケ丈三四尺余
トナル火縄ノ中ニナヒヨム者ヲナリ 花形地楊梅花
ニ似タリ

サギノシリサシ

連玉莎艸

七

同

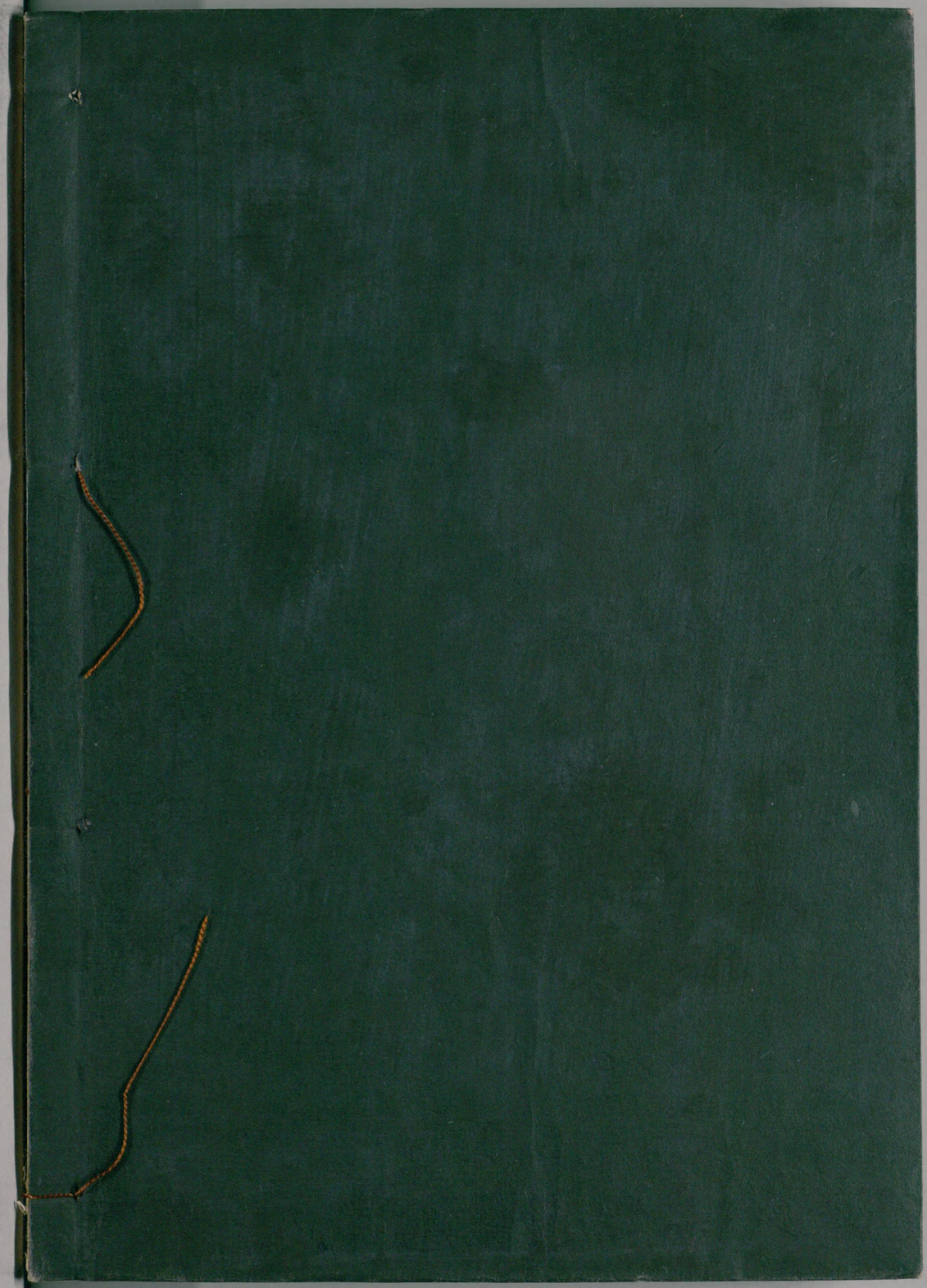
北種サギノシリサシノ如ク株生ニメ高一二尺ハナル秋月
葉莖三稜ニメ花穂アルヤサギノシリサシノ如ノ毛アリ
菠薐ニ似タル故ニ連玉菠薐トモ号ク

国立国会図書館　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439
ガラス使用

特 1
3439

国立国会図書館　　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『花壇綱目 5巻』 請求記号 特1-3439

ガラス使用